

一流の育て方

1 第一章 「主体性」を最大限に伸ばす

- ムーギーキム
 - 自主放任で主体性を伸ばす
 - 自分は何が好きで、何をしたいのか考えなさい
- ミセスパンブキン
 - 自由を与え、自分を探させる
 - 親が習い事を勝手に決めない
 - 押しつけられた習い事は長続きしない
 - 子供を大胆に信じ、決定権を広く認める
 - 子供に目標を設定させよう
 - 進路に関し、子供の意思を尊重せよ
 - 自主性は尊重しても、アドバイスは十分与える
 - 「自主放任」と単なる「放置」は異なる
 - 年齢を考慮しすぎる必要はない
 - 選択肢を示し、最終選択は子供に任せよ
 - 自分で選んだものなら途中でやめても勉強になる
 - 判断力を養ういい訓練になる
 - 過保護に育てない
 - 過保護と育児放棄のあいだの絶妙なバランスを保つことが親のみせどころ
 - 過保護は子供の学ぶ機会を奪う
 - 個性を尊重する
 - 「他人と違うことを恐れるな」と教える
 - ときには「全員間違っている」と思い込める強さも大切
 - 「人に迷惑をかけるな」より「役に立て」
 - 迷惑を掛けないだけで過度に慎重になるだけ
 - 「小さいこと」から自信をつけさせる
 - 幼少期の学業やスポーツでの自信が成人しても継続する

2 第三章 やりぬく力「グリット」を育む

- ムーギーキム
 - モチベーションを高める
 - モチベーションを上げる秘訣は「挑戦させる」こと
 - 子どもの応援団になる
 - 子どもに期待を伝える
 - 真剣に最後まで続けさせる
 - 「本気」を確かめさせて投資する
 - 真剣にならなければ叱る
 - 途中で簡単にやめさせない
 - 「失敗を乗り越える強さ」を身につけさせる
- ミセスパンブキン
 - 褒めないと不満が募る
 - 投資しているお金に見合う努力を子どもがしているか
 - 勉強ができる子は部活や課外活動も熱心にする
 - 継続は力なり
 - 習いごとを辞めるには「何を達成する」必要があるか、考えさせる
 - 失敗の原因を自分で考えさせる

3 第五章 これで自分から「勉強」するようになる

- ムーギーキム
 - 勉強を押し付けようという親の試みが見事に失敗する理由とは？
 - モチベーションを刺激する
- ミセスパンブキン
 - 勉強を強制しない
 - 「習慣づけ」をする
 - 幼少期に「学習習慣」を贈る
 - 楽しく思考力を伸ばす
 - 「勉強への動機づけ」をする
 - 勉強の「メリット」を教える
 - 教育環境で子どもは決まる
 - 勉強での「競争意識」を育む
 - 「報酬」を与えて勉強させてもいい？
 - 「勉強観」を育む
 - 結果重視VSプロセス重視
 - とりあえず大学には進学させるべき？
 - 勉強至上主義で育てない

4 第七章 「無償の愛情」を感じさせる

- ムーギーキム
 - おおらかに育て、「他人に受け入れられる自信」を育む
 - 無償の愛
- ミセスパンブキン
 - おおらかな環境で子どもを伸ばす
 - プラス思考で、明るくおおらかに育てる
 - 父母間での「けなし合い」は絶対にダメ
 - 他の子どもと比べない
 - 「正しいほめ方」で伸ばす
 - 無償の愛情で子どもを守る
 - 子どもの非行には執念で向き合う
 - 信頼で子どもを包む
 - 無償の愛を注ぐ

2 第二章 「視野」を広げ、天職に導く

- ムーギーキム
 - 視野を広げる
 - 視野を広げ知的好奇心を刺激する
 - 読書で知見を広め、学習習慣を身につけさせる
 - 「好きな本」で読書を習慣化させる
 - 世界に視野を広げる
 - 天職への道を開く
 - 「自分から興味をもったこと」を応援する
 - 才能の種を見つけて「原石」を磨く
- ミセスパンブキン
 - 毎日一時間くらい親子で読書する時間を捻出すべきだった
 - 半径100mで育てない
 - 好きなことを追求しつづける人生ほど幸せなものはない

4 第四章 一流の「コミュニケーション能力」を導く

- ムーギーキム
 - 聞いて相手を理解する力がコミュニケーションで最重要
 - 「社交の場」に参加させる
 - 「書く習慣」を身につけさせる
 - 外国語教育は、幼少期から慣れさせる
 - 小さい頃から「何でも話せる相手」になる
- ミセスパンブキン
 - 子どもと接触的に議論せよ
 - 親の「価値観」を押し付けない
 - 異なる視点・価値観・感情を理解させる
 - 感情的にならず、理由をしっかりと伝えて叱る
 - 感謝することに大切さを教える
 - 相手の立場に立って考える癖をつけさせる
 - 心を通わせる習慣を身につけさせる
 - 動物を通じて思いやりの心を育む

6 第六章 「勉強以外の勉強」をさせる

- ムーギーキム
 - 一流のエリートはしつづけが行き届いている人ばかり
 - 自律心が高い
- ミセスパンブキン
 - 自制心と他社への配慮をしつける
 - まっとうな金銭感覚を身につけさせる
 - 教養と感受性を身につけさせる
 - 「役割分担」でしつけをする
 - 親の会話が、子どもの人間性を形作る
 - 親の振る舞いで導く
 - 子どもは親の真似をする